



まちづくりアドバイザー制度の紹介

まちづくりの専門家をあなたのまちのまちづくり活動に派遣します!!

- ・商店街をおもてなしの心で活性化したいけど自分たちでは何からはじめればいいのか・・・
- ・地域の沿道景観を良くするために、ご近所と協力していきたい!!
- ・地域住民の力を借りて地域の活性化の問題に取り組みたい!!

などなど・・・



茨城県都市計画協会 茨城まちづくりセンターでは、皆さまのまちづくり活動を支援するため、都市計画、都市環境デザイン、建築・住宅、景観、まちづくり活動、環境、福祉、商業の各分野の専門家の方々にご協力をいただき「まちづくりアドバイザー」として「まちづくり人材バンク」に登録をいただいております(現在51名)。まちづくりアドバイザーの派遣にかかる費用を協会が支援いたします。

○派遣対象

1. 内容 まちづくりに関する講演会、ワークショップなど
2. 主催者 市町村、自治会、組合などまちづくりに関する住民団体
3. その他 同一主催者に対する派遣は、年3回まで



○費用負担

1. アドバイザーの謝金(旅費を含む)の一部を、茨城まちづくりセンターが予算の範囲内で負担
2. 会場費等は主催者負担

☆派遣を申請するには・・・

まちづくりに関する講演会等の活動内容や希望アドバイザー等が決まりましたら、茨城まちづくりセンター(事務局：県都市計画課内)又は 各市町村の都市計画担当課にご相談ください。

「まちづくり人材バンク」に新たに下記の専門家にご登録をいただきました。



氏 名：石原 久一郎 (いしはら きゅういちろう) 様
 専 門：都市計画，再開発，まちづくり，中心市街地活性化
 職 業：株式会社 再開発計画オフィス 代表取締役
 経歴等：東京工業大学 大学院 理工学研究科 建築学専攻（工学修士）
 大東文化大学環境創造学部 非常勤講師（平成 29 年度）



氏 名：横須賀 徹 (よこすか とおる) 様
 専 門：市民協働のまちづくり，再開発，都市と芸術・文化
 職 業：法政大学 大学院公共政策研究科 兼任講師
 経歴等：法政大学 法学部 政治学科 卒業
 NPO 街知 理事長
 IUR 泉町2丁目南街区整備検討研究会 総合調整担当



まちづくりアドバイザー制度の派遣実績紹介（平成30年度）

○ 泉町二丁目南街区整備検討研究会（水戸市）

「泉町2丁目南地区のまちづくり」

【アドバイザー：横須賀 徹 様，石原 久一郎 様】

【内容】

今後進めていく本地区の再開発事業について、横須賀様と石原様からアドバイスをいただきながら、意見交換を行いました。



○ 三の丸・銀杏坂北側地区まちづくり研究会（水戸市）

「三の丸・銀杏坂北側地区のまちづくり」

【アドバイザー：青木 智也 様】

【講演内容】

- ・魅力度ランキングを茨城の活性化にどう活かすか？
- ・自ら取り組んだ地域おこし事業体験について
- ・地域おこし体験を通じて、今の茨城、水戸のまちづくりをどう見るか？ どう考えるか？（まちづくりに取り組む人々へのエール）

<利用者の感想>

論理的な観点と実体験を通じた情熱的な面の両方を織り交ぜた話をしていただき、魅力的で面白い講演会となりました。青木講師が取り組んでいる茨城全体を考えたまちおこしと、水戸駅前にフォーカスしている当研究会の取り組みとは、視野の広さの点でギャップがありましたが、自ら行動を起こして進んでいる状況は共通しており、大変参考になりました。



○ 古河市大堤行政区（古河市）

「〔仮〕南古河駅周辺地区のまちづくり」

【アドバイザー：増田 勝 様】

【内容】

- ・人口減少，少子高齢化，厳しい社会経済状況などを背景としたまちづくりの動向や区画整理事業を取り巻く近年の動きについて
- ・古河市のまちづくり（基本構想や都市計画マスタープラン）と大堤地区の整備イメージについて
- ・土地区画整理事業について
- ・今後のまちづくりと区画整理事業のポイントなどのご講演をいただきました。



<利用者の感想>

増田先生から他の事例を交え、分かりやすいご説明をいただき、大堤地区の整備や新駅設置を進めるには、まず区画整理が必要なことが理解できました。住みよい街となれるよう、今後も勉強会に参加したいと思います。



○ 城里町

「城里町古内地区におけるプレイスメイキングの検討」 【アドバイザー：渡 和由 様】

【課題・背景】

城里町古内地区は、ツインリンクもてぎやふれあいの里などの利用者ならびにサイクリスト等、多くの方の通過がありますが、地区内への滞在・交流につながっていない状況がありました。また、地区としては、茨城三大銘茶「古内茶」の産地で、可能性を持つ地域でありながら、人口減少・高齢化が進み産業も衰退傾向にありました。

このため、通過人口を交流・滞在人口へと変え、地区の活性化を図る方法を検討しました。

【内容】

古内地区に、静岡で実施されている縁側カフェのような手法を取り入れつつ、サイクリストも巻き込んだ滞在・交流の場の創出を図る手法について、渡先生からご提案をいただき、町内関係者と連携を進め、イベントの実施まで行いました。

ご提案いただいた手法の活用により、コミュニティの活性化や地区・産業のPR等、様々な効果が期待できると共に、地域住民による持続性・継続性も視野に入れており、地域課題の解決手法として非常に有意義なものでありました。

イベントは古内茶庭先カフェ（仮）とし、意見交換会の形式で周知対象も地区住民を対象に限定しましたが、想定を超える多くの方にご来場いただき、好評を得たことから関係者一同手応えを感じ取っています。



検討会の様子

〈イベントの状況〉



〈イベント参加者からの意見〉

「色々な年代の人と話ができて楽しかった」、「地元の味を味わえるとともに、来場者との交流も楽しかったです」、「まわりの人達に話をしたいです」、「古内茶の良さがわかる」、「おいしいお茶をたんのうした」等々、アンケートではたくさんの肯定的な意見をいただきました。

〈今後の予定〉

この取組は、今後、地域住民を対象にした先進地視察を予定しています。

（※平成31年1月27日（日） 静岡県静岡市大沢地区縁側カフェの取組を視察）

また、平成31年6月頃に実施（参加）家庭を増やし、本格実施を予定しています。

正式決定の際には、様々な媒体を通じて告知いたしますので、本稿をお読みの皆様も、ぜひお立ち寄りください。



○ NPO法人 ちゃんみよTV

「まちづくり塾」 【アドバイザー：二井 昭佳 様, 青木 智也 様】

【内 容（二井 昭佳 様）】

シャトーカミヤが国の重要文化財に指定されるのをキッカケに、牛久駅東口エリアのまちづくりは、本格的にスタートしましたが、昨年12月をもって牛久シャトーの飲食店や売店がなくなってしまいました。行政が、いろいろな取り組みを行っていますが、私達市民がどのような活動をするか、牛久市のこれからのまちづくりに貢献できるのかを、牛久市の歴史背景等を含めてご講演をいただきました。



【内 容（青木 智也 様）】

インターネットをはじめ、様々なメディア・コンテンツを用い、地域情報発信や地元愛の形成に実績を持つ青木智也様から、まちの魅力を発見する方法や、それを活かしていくための効果的な手法について学びたく、また、県内の様々な事例を紹介していただき、私達が今後どんなことを行っていきたいのかを改めて考えるために、ご講演ならびにアドバイスをいただきました。

○ 古河市

「古河の景観を考えるつどい」 【アドバイザー：松本 昭 様】

【講演内容】

景観計画、景観条例に基づく良好な景観形成を推進していくなかで、行政と市民協働による古河市の特色を活かした景観づくりや地域の魅力を高めていく景観づくりについて、ご講演をいただきました。



まちづくりライブラリー紹介

皆さまのまちづくり活動を支援するため、まちづくりセンターでは、まちづくりに関する図書、ビデオ等を収集しております。皆さまのご利用をお待ちしております！

■蔵書数：約 1,400 冊 ※蔵書の詳細については茨城県都市計画課 HP でご覧いただけます。

■貸出期間：2 週間（一人 5 冊まで）

※氏名・住所を確認できるもの（健康保険証、運転免許証、学生証など）をお持ちください。

■貸出については郵送も行いますのでご相談下さい。

■蔵書に追加して欲しい書籍があればご相談下さい。



〈平成 30 年度 主な新規貸出図書〉

書 籍 名	出 版 社
エリアリノベーション 変化の構造とローカライズ	学芸出版社
まちの価値を高めるエリアマネジメント	学芸出版社
ぼくらのリノベーションまちづくり	日経 B P 社
公共 R 不動産のプロジェクトスタディ 公民連携のしくみとデザイン	学芸出版社
稼ぐまちが地方を変える	NHK 出版新書
地方創生大全	東洋経済新報社
地形から読み解く日本の歴史	宝島 SUGOI 文庫

まちづくりセンターに関する
お問い合わせ

茨城県土木部都市局
都市計画課企画調整担当
TEL：029-301-4583
FAX：029-301-4599

